



令和2年 11月30日

あしきた・まちのこども園☺ 発行

「どうして ぼくは、はいいろのぶぶんも、くろい ぶぶんも なくて、まっしろなのかな。」

「おかあさん、おかあさん、どうして ぼくは、ほかの子よりも はしるのが おそいの。」

これは『ぼくは 小さくて 白い』という絵本の中で、小さくて真っ白なペンギンが周りのペンギンと自分の違いに悩み、おかあさんに自分の心の中に抱いている疑問を尋ねている一節です。みなさんなら、どう答えますか。おかあさんペンギンは「白いのもすてきなよ。雪の中で、かくれんぼが、一番になれるでしょう。」「まえをはしっていたら、うしろの子がころんでも、気がつかないでしょう。あなたは、ほかのだれかがころんだら、おこしてあげる役目なの。」と伝えます。

この絵本を読んだ娘は、「子ペンギンの小さかった心が、お母さんと話をしたことで大きな心になったね。きっと自分のことが前よりも好きになれたと思う。」と感想をはなしてくれました。そこから、私は「じゃ～、〇〇ちゃん、自分の良いところはどこだと思う？」と尋ねてみると、娘はうつむいてぼそっと。「良いところは特に・・・。」と。毎日一緒に生活をしていて、ましてや自分の子どもともなると、どうしてもできていない事やもっとこうなって欲しいという目で子どもを見てしまい、口を開けば小言ばかりになってしまいます。熱を出して苦しんでいたりと、大きなけがをしてしまった時は、ただ健康で元気でいてくれたら・・・と心からそう思うのに。子どもへの理想が高くなると、子供と過ごす時間が窮屈になったり、親としての自分への理想が高くなるとこれまた子育てが辛くなる。私はいつもここでつまづいています。

心ではわかっているつもりでもなかなか難しい、『目の前にいる子どものありのままの姿を受け止めて、認めて、そして子どもの良さをしっかりと伝えてあげる。』ということ。子育てって難しいなと感じる時こそ、わが子をひとりの人間として尊重することの大切さをおかあさんペンギンから感じました。

今年ものこりひと月となりました。忙しく時間に追われる毎日だからこそ、自分の心がけ一つで子どもと過ごす時間がかけがえのないものになることでしょう。先日、来園された絵本作家のサトシンさんの作品『わたしはあかねこ』や『うんこ!』、『ながいでしょ りっぱでしょ』などにも、自己肯定感を高め、自分のことを愛おしく大好きになろうよというメッセージが込められています。ぜひ、絵本と一緒に読みながら、お互いの大好きなところを伝え合ったり、この一年の子どもたちの成長を振り返っていっぱい褒めてあげる、そんな時間を共有していただきたいなと思います。

【12月の行事予定】 🍷 🍪 🌟 🎁 🍩 🌸 🌟 📞 🍷 🌟 🍩 🌟 🍷 🌟 🍩 🌟

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 もちつき大会	4 もちつき大会	5
6	7 クッキング 買い物 (ゆりぐみ)	8 クッキング (ゆりぐみ)	9 運動遊び	10 交通安全教室	11 通報伝達消火 訓練	12
13	14 移動動物園	15 歌唱指導	16 マジックショー	17	18 音体研修	19
20	21 身体測定 お弁当の日	22	23	24 誕生会 クリスマス会	25	26
27	28 保育納め	29 年末休み	30	31	※もちつきは、エプロン・三角巾を持たせてください。	

12月生まれのお友達

- 3日：A.Tくん (6歳) 9日：I.Mくん (4歳) 18日：I.Uさん (3歳)
- 4日：U.Sさん (6歳) 12日：M.Mくん (6歳)
- 5日：T.Sくん (1歳) 13日：R.Mさん (5歳) 15日：N.M先生
- 5日：R.Tくん (3歳) 16日：H.Tくん (5歳)
- 5日：S.Uくん (5歳) 17日：T.Tくん (4歳)